

(問2) 皆さん現在移動手段(車利用等)で困っていますか。

(人)

区分 / 年齢層	59歳以下	60~65	66~70	71~74	75~79	80歳以上
困っている	1	2	0	4	3	21
やや困っている	4	1	2	8	6	24
困っていない	149	65	80	70	37	68

(問3)「富野支え合いデマンド交通」(仮称)ができた場合

(人)

① 利用したいですか

区分 / 年齢層	59歳以下	60~65	66~70	71~74	75~79	80歳以上
利用したい	17	20	24	44	28	58
○印で記入						
地区内サロン会	1	2	3	9	8	9
各イベント参加	1	4	7	6	8	7
日用品買い物	6	14	10	24	18	27
市内等診療所	8	14	16	30	24	38
利用したくない	123	37	34	17	4	32
他の方法を考える	34	14	18	17	10	11

② 利用したい時期(具体的な開始時期に○記入)

デマンド開始から	15	当初から
自家用車運転免許返納時から	120	何年後からかな(?)
家族などの送迎が不可能になったら	75	事由など
その他利用時期があれば	39	

(問4) 前回アンケートの再確認するため、次の事項について伺います。

(人)

運転協力並びに協力頻度(具体的な開始時期に○印記入)

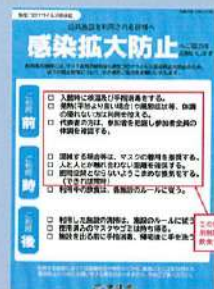
区分 / 年齢層	59歳以下	60~65	66~70	71~74	75~79	80歳以上
協力したい	29	17	17	16	11	21
○印で記入						
週に1~3回	2	2	3	7	5	4
月に3~4回	4	0	3	1	0	7
年に5~6回	1	3	5	3	3	1
できる限り協力したい	22	13	18	17	13	17

⑤有難うございました。旧交流館管理の三品八重子様へ感謝状 2023.0513



交流館の移転に伴い、公民館時代から交流館に至るまで長年施設の管理をして頂いた6区の三品八重子様へ感謝状と記念品が贈られました。施設の使用申し込みから鍵の管理を早朝から夜遅くまで多年にわたり行って頂きました。数十年間、富野地区住民の交流の場を見守って頂き、そして、支えて頂きましたご家族にも衷心より感謝申し上げます。有難うございました。

新型コロナウイルス感染症関連



伊達市より、公共施設利用の皆様へ
下記要件を満たせば利用制限はありません。飲食も可能です。

- 入館時に検温及び手指消毒をする。
 - 発熱(平熱より高い場合)や体調の優れない方は利用を控える。
 - 代表者の方は、参加者を把握し参加者全員の体調を確認する。
 - 混雑する場合は、マスク着用を推奨する。
 - 人と人が触れ合わない距離を確保する。
 - 密閉空間とならないようこまめな換気をする。(できれば常時)
- 令和5年3月13日版

新交流館移転に伴い、住所が変わりました。(電話・FAXは同じです。)

(新) 伊達市梁川町舟生字沢口20番地7

いつでもみんなの交流館 \ (o) /

TEL・FAX: 024-529-6207

開館日: 金・土・日・月 10:00~(昼不在)~18:00

うがい、手洗い忘れずに



①富野地区交流館移転について

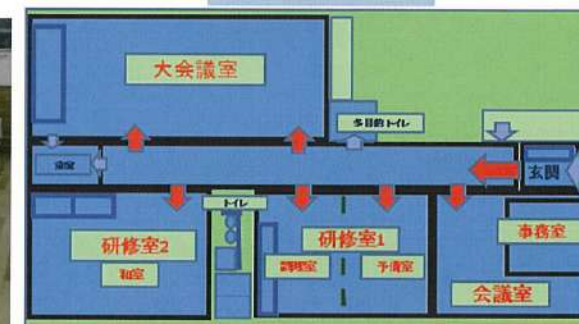
令和元年度から令和4年度までの4か年間、新型コロナ禍対応で「新しい生活様式」順守から自治会事業は、毎年事業内容の大幅な見直しとなり、新自治組織立ち上げ以来重点的に取り組んで来た「地域絆づくり」に懸念が生じている。このような中で、富野小学校閉校後の施設活用問題(幼稚園跡地を含め)は一般的に【学校が無くなると地域の衰退にも繋がる】と言われていたが、地域の皆様のご理解とご協力により、「新たな地域包括ケアシステム事業」施設が令和3年3月に完成・稼働し、地区衰退条件ともいわれる大きな課題に明るさが見えてきました。

- (新)富野地区交流館 ...
- 3月15日 引越し作業
 - 3月20日 地区住民内覧会
 - 4月1日 交流館機能移転(共用開始)
 - 4月8日 開所式

開所式



新交流館配置図



須田市長と名谷会長



開所記念式典

「新富野地区交流館」と「総合福祉施設とみのランド(ふらっとサロン)」が同一敷地内にできたことは、利活用面での連携と相乗効果に期待ができるようになりました。更に「新富野地区交流館」は県道沿いから離れ、駐車スペースも広くなり交通安全面の効果と避難所としての充実等も含め、幼稚園跡地の有効活用も図れるようになりました。

②第十一回富野文化祭について

令和4年度は4年毎に実施している「富野文化祭」の開催年度であったが、新たな富野地区交流施設(新交流館とふらっとサロン)の完成に併せて開催することにし、開催時期を令和5年4月15~16日として実施しました。

ここ4年間の人的交流希薄を解消するような地域住民の評価を得ることができましたことは、皆さんの力添えによるものと感謝とお礼を申し上げます。

(裏面へ)

(開催概要)

「人と歴史が織りなす地域絆を堅持し、発展的・老幼豊かな里づくり文化祭」

イ、開催日時 令和5年4月15日(土)～16日(日)

9:00～17:00(16日は15:00まで)

ロ、会場 (新)富野地区交流館・ふらっとサロン

ハ、歴史資料・作品出展者数 各町内会・各グループ等 122名

ニ、来場者 約350名(2日間)



③富野自治会並びに富野地区自主防災会通常総会実施について

令和元年から3年度まで、新型コロナ禍対応で「新しい生活様式」順守から書面表決で行ってきた通常総会を令和5年5月10日に3年ぶりに対面方式で開催できました。具体的な内容等については、令和5年5月25日付け「富野地区の皆さんへ」の回覧文書でご案内した処であります。

令和5年度は4年前のコロナ禍対応前の事業実施体制に戻し、高齢化が進む地域住民絆づくりを重点に次の事業を実施することになった。

- イ、交流関係(絆イベントと敬老会・新年交流会・古代蓮鑑賞宴)
- ロ、環境整備関係(三峰山桜街道・八幡椽周辺環境・栗生鯉のぼり場)
- ハ、観光地等関係(火振り山関連整備)



④「富野支え合い交通」(仮称)実証事業について

令和4年度はコロナ禍対応で各種交流事業が規制されていた為、昨年実施した「新たな住民意識調査」の結果から現出した2つの課題解決に向けた詳細項目について再調査を実施しました。

* 意向調査の2つの課題とは

- ①富野地域老幼の豊かな絆づくり(ふらっとサロンの活用)
- ②各種イベントや人的交流会参加者動員の「足」確保対策

令和5年度は市生活交通係の指導で「富野支え合い交通」(仮称)実証事業を行なう事で検討・協議を進める。

「新たな住民意識調査」の追加確認調査実施

平成24年に現「富野まちづくり計画」策定した後に141年間富野の文化・歴史の中心として存続した学校がなくなり、且つ少子高齢化が進む等地域内の生活環境の諸条件が大きく変化してきていることから、現まちづくり計画の一部事業の具現化に向け令和3年度に「新たな住民意識調査」を実施した結果の課題解決に向け、各種イベントや人的交流会参加者動員の「足」の確保対策に絞った調査を実施した。

…コロナ禍対応で各種交流事業が規制となり、代替え事業として実施

* 問題の解決にあたり実施した、2回目の意識調査の主な結果は以下の通りである。
(富野全世帯349戸に配布/回収299戸…85.67%) 令和4年10月実施

第2回の「富野ささえ合いデマンド交通」(仮称)意向確認事項結果表

区分 / 年齢層	59歳以下	60～65	66～70	71～74	75～79	80歳以上
1 人暮らし	6	5	11	5	7	20
夫婦だけ	8	24	30	41	14	18
二世帯親子	156	42	36	22	18	66
三世帯(親と子と孫)	141	17	23	21	14	31
同居家族の中に本人	16	1	6	9	7	6
その他	5	0	0	4	0	1



(裏面へ)